

JCHO版病院総合医育成プログラム
JCHO 佐賀中部病院
整形外科専門研修プログラム

1, 研修施設名

JCHO 佐賀中部病院（専門研修病院）

2, プログラム責任者（氏名、役職）

浅見 昭彦（院長）

3, プログラムの到達目標

整形外科疾患の病態・診断・治療について基本的知識・診察法・検査および手術手技を習得する。

4, プログラムの特徴

整形外科医として必要な知識と技術の習得をさらに進めながら、専門領域（手・末梢神経外科、肘関節外科、膝関節外科、足関節外科など）についての知識を習得できる。また、当院は地域の中核病院として、近隣の医療機関や院内より紹介を受けているので、急性期疾患のみならず慢性疾患を含めた幅広い症例に関わることもできる。

5, 研修を行う診療科

整形外科

6, 研修指導医（氏名、所属・役職）

整形外科 浅見 昭彦（整形外科・院長）

7, 研修期間

研修期間中、基本的に整形外科に所属し、救急患者の対応及び症例検討会等への出席を義務付ける。

8, ローテーション例

モデルとなる週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来	手術	外来	病棟回診・手術	手術
昼					
午後	手術	手術	手術	手術	手術
夕	症例検討会	まとめ	まとめ	症例検討会	週間まとめ

9, プログラムで学ぶ内容や特色（診療科ごと）

本プログラムで学ぶ内容は以下の通りである。

「◎」は必須目標、「○」は努力目標とする。

- ◎診療、手術の基礎を習得し、治療前後の管理ができる。
- ◎整形外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、臨床応用できる。
- ◎手術を適正に執刀できる能力を習得し、その臨床応用ができる。
- ◎チーム医療の一員として整形外科スタッフ、他科医師、その他業種との連携を良好に行う事ができる。
- ◎整形外科診療を行う上で、医の倫理に基づいた適切な態度と習慣を身につける。

【救急】

- ◎救急外来患者の整形外科的初期対応を習熟する。
- ◎専門的な治療が必要な場合は迅速に専門医への引継ぎを行うことができる。

【その他】

- 下記の資格のうち、希望する者の取得を目指す。
 - ・日本整形外科専門医

10, その他

必要に応じて手術に必要な解剖、手術法などの講義を行う。